

地域の実情と課題

○性別役割分担意識に否定的な人の割合(H28:61.7% ➡ R2:71.7%)

「性別で役割分担をするべきではない」と思う人が年々増えてきています。今後、各年代に合わせた取組を今後も行う必要があります。

○地域・家庭・職場での男女の平等感

地域・家庭・職場での男女の平等感は年々増えていますが、どの分野も40%弱でまだまだ啓発や各種取組が必要です。

事業の特徴

令和5年度は、第5次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画に基づき、地域に向けた男女共同参画研修会や職場へ向けた企業向け出前講座を実施した。また、出雲市男女共同参画センターや平田ふれんどリーハウスを中心に女性活躍推進や男女共同参画に係る講座を行い、地域や家庭等における男女共同参画の意識づくりを促進しました。

＜実施事業の一例＞

○ワーク・ライフ・バランス研修(企業向け出前講座)

テーマ:「ワーク・ライフ・バランスの基礎知識」「アサーティブコミュニケーション」等

○地域向け出前講座の開催

外部講師を招聘し、「女性の健康」や「家事やろうセミナー～断捨離編～」をテーマに出前講座を実施した男女共同参画の視点からの防災や男女共同参画の基礎知識といった様々なテーマを切り口として、市内の学校、保育園、コミュニティセンターなどへ出張形式の講座を行いました。

事業の効果

【効果検証の概要】

事業効果については、市長が委嘱する出雲市男女共同参画推進委員会で検証しています。

【数値目標】

○男女共同参画出前講座の参加者数 目標値:400人 ➡ R5実績:1,189人

○ワーク・ライフ・バランス研修(企業向け出前講座)の事業実施数(R4～R7:4年間)

目標値:20事業所 ➡ 実績:13事業所(R4～R5)

☞ 地域や企業等、各所へ働きかけていくことで、どちらの出前講座も目標値達成に向け順調に取り組むことができました。

目的・目標

「第5次出雲市男女共同参画のまちづくり行動計画」の基本目標

- I 男性も女性もあらゆる分野で活躍できる社会づくり
- II 人権が尊重され安全安心に暮らせる社会づくり
- III 推進体制の整備

【数値目標】

○男女共同参画出前講座の参加者数 目標値:400人

○ワーク・ライフ・バランス研修(企業向け出前講座)の事業実施数(R4～R7:4年間)
目標値:20事業所

連携団体

出雲市男女共同参画のまちづくりネットワーク会議

【構成団体】

商工会議所・商工会・関係団体・各事業所・個人等

【事業内容】

事務局は出雲市男女共同参画センターが持ち、女性活躍推進に関わる事業を市と協働で実施

＜令和5年度＞

イクボスへの理解とワーク・ライフ・バランス推進のため「イクボス活用セミナー」を開催しました。また、SDGsの目標5「ジェンダー平等を実現しよう」に関連して、ジェンダーの正しい知識と男女共同参画の啓発を目的に「わたしにもできるSDGs エシカル・マルシェ」ブース出展を行いました。

今後の課題

①事業の更なる推進

令和4年度から始まったイクボス宣言事業を一層進め、市内各地でワーク・ライフ・バランスの機運が醸成されるよう、引き続き事業所や企業へ働きかけを行います。

②新たな地域や事業所への働きかけ

これまで出かけた地域や事業所の整理・把握を行い、まだ一度も出前講座を実施できていない地域や事業所へ向けて働きかけを行います。

③職員のスキルアップ

各種研修会への参加や情報収集等を通して、職員の更なるスキルアップを行います。

事業の概要

地 域

男女共同参画出前講座

《概要》

男女共同参画のまちづくりを進めるためには、市民一人ひとりが「男女共同参画」について正しい理解と認識を深めることが大切であるため、申し込みのあった地域や学校、職場などが主催する学習会や研修会へ出かけ、各種講座を開催しました。

今年度は「女性の健康」や「家事やろうセミナー～断捨離編～」をテーマに出前講座を実施しました。また、男女共同参画の視点からの防災や男女共同参画の基礎知識といった様々なテーマを切り口として、市内の学校、保育園、コミュニティセンターなどへ出張形式の講座を行いました。



～参加者の声～

- ・自分で出来ることから始めようと思った。楽しい家で過ごせるように。
- ・避難所を女性の視点で考えることの難しさを痛感した。

男女共同参画研修会

「令和時代の持続可能な地域づくり」

《概要》

男女共同参画研修会「令和時代の持続可能な地域づくり」

コミュニティセンター職員と自治協会等役員を対象に、独立行政法人国立女性教育会館理事長萩原なつ子氏にご講演いただき、地域における男女共同参画の推進に向けた意識の改革を行いました。



～参加者の声～

- ・自分の固定観念を払拭することの難しさを感じた。
- ・日頃から多様性の重要性を感じていたが、自分の中にもまだまだ固定概念はあるのかなと感じた。

「漢方薬剤師が教える知っておきたい女性の身体と健康～体と心の転換期もハッピーに過ごそう～」



《概要》

ライフステージごとに変化する女性の身体について理解し、女性ホルモンや気をつけたい病気のこと等の基礎知識を深め、自分を大事にすることを認識する機会とし、女性活躍推進と自立支援を促すための講座を開催しました。

～参加者の声～

- ・短い間だったが、基本的なこと等を聞くことができ、自分を見つめ直す機会となった。

職 場

企業向け出前講座

《概要》

従業員の働きやすい職場環境をつくることから、離職防止や人手不足解消の鍵となることから、出雲市では誰もが安心して働きやすい職場づくりのため、企業・事業所へ無料で講師を派遣する出前講座を実施しました。

今年度は、申込団体と協議し、「ワーク・ライフ・バランス」「アサーティブコミュニケーション」「女性の健康」をテーマに7事業所で講座を開始し、ワーク・ライフ・バランスの推進を図ることができました。



～参加者の声～

- ・働くなかで、自分自身の無意識な偏見があることに気づかされた。
- ・それぞれの考え方を尊重し、自分自身も考えながら、自分らしく周りの人にも頼りながら生きようと思った。